

武雄

清水

5月11日開幕

たけお競輪のGⅢ「開設74周年記念 大楠賞争奪戦」が5月11～14日の日程で、佐賀県武雄市のオッズパークたけお（武雄競輪場）で開催される。松浦悠士、清水裕友、脇本雄太、深谷知広らS級S班の4人を筆頭に浅井康太、稲川翔、和田健太郎といった強豪たちが、そして地元山田英明、庸平兄弟を軸にまとまる北津留翼、嘉永泰斗、伊藤颯馬ら九州軍団が武雄バンクに集結。4日間、熱い戦いを繰り広げる。見どころ満載の激突はいずれも好勝負必至だ!!

九州スポーツ

東京スポーツグループ
 武雄競輪GⅢ 5月11~14日
 令和6年能登半島地震復興支援競輪 大阪関西万博協賛
 開設74周年記念 大楠賞争奪戦



魅せて勝つ

SS戦士の壮絶バトル

24年抜群のスタートダッシュ

競輪界を代表するSS戦士が4人揃った快進撃だ。武雄は松浦悠士が、中でも清水裕友の充実の優勝に貢献した。2021年の7月1周年記念以来の参戦となる久しぶりの優勝を飾り、今年1月大宮GⅢ、2月静岡GⅢを制覇しスタートダッシュ大会制覇を目前。その松浦はワイナースカップの準優勝を決め、3月取手GⅡを背折しおろ本調子とIIワイナースカはいいが、当地は2021年と記念連覇のドル箱。各地でヒットを連発している。英明は各本選抜で4年ぶりにGⅠ決勝進出を果敢に挑む。相性の良さを味方にする。当地は20年の記念以来で久しぶりの参戦だが、地元大舞台に挑むのは、21年と20年の記念以来のルキーチャインをにも、ここは魅せて勝つ。格の嘉永泰斗やワイナースカップの浅井康太との関係を大事にしてシリーズに挑む。地元・九州勢は武雄バンク、歴史の名を刻んだが、もうひとつ伝統の大楠賞争奪戦をホムとする山田兄弟も、戦は喉から手が出るほど欲しい。(英明、庸平)に期待がかか

評価	選手名	年齢	期別	決まり手	前4か月配	前4か月配
118	清水 裕友	35	11・3	逃	0	0
115	脇本 雄太	35	11・3	逃	0	0
116	深谷 知広	34	11・3	逃	0	0
117	松浦 悠士	33	11・4	逃	0	0
112	山田 庸平	33	11・4	逃	0	0
112	山田 英明	33	11・4	逃	0	0
113	浅井 康太	32	11・4	逃	0	0
113	嘉永 泰斗	31	11・4	逃	0	0
110	伊藤 颯馬	26	11・4	逃	0	0
112	北津留 翼	25	11・4	逃	0	0
112	和田健太郎	25	11・4	逃	0	0
112	稲川 翔	24	11・5	逃	0	0
111	稲川 翔	24	11・5	逃	0	0
106	松本秀之介	24	11・5	逃	0	0
102	立部 楓真	25	11・5	逃	0	0
107	山口 敦也	26	11・6	逃	0	0

Wエースが本丸

山見弟決勝進出の...

豪華九州勢//盛り上がる間違いなし!!

今回の地元佐賀勢は山田英明、庸平のダブルエースを本丸に据え、1班の金ヶ江勇気をムードメーカーに配置。2班では山見弟決勝進出の...

今回もS班4人のあっせんに豪華九州勢とあって、盛り上がるに違いないと感ずいています。松浦悠士は3月取手GⅡワイナースカップの落車で左手の指を骨折しましたが、4月30日からのいわき平ダービーに向けて整えてくるでしょう。治療の技術も上がっていますし、武雄記念の時はタービーより上の調子に持ってくるんじゃないかな。

深谷知広は位置取りに進化を見せてすくなくっていいですね。競輪祭の決勝で松浦宏の前で風を切った姿もすごかった。他の南関の選手も見て感じるものがあつたと思えます。南関に溶け込んで、エースになっていきます。2月静岡記念の決勝では郡司浩平が深谷の前で頑張つていましたよね。

ただし、その静岡記念を勝ったのは清水裕友、ワイナースカップ、ダービーの時期を得意として、今回の武雄記念も楽しみです。脇本雄太と清水裕友のワイナースカップ決勝を番手戦で勝つたのは自信になったでしょう。

九州も山田英明、庸平兄弟に嘉永泰斗、伊藤颯馬、そして北津留翼と揃っています。特に颯馬はワイナースカップ決勝でホームから仕掛けてまくり切るいい走りをしてきました。嘉永も熊本再戦が近づき、状態を上げてくるでしょう。山田兄弟はお互いに優勝したい気持ち強いと思います。英明は全日本選抜で決勝に乗り、庸平も3月武雄GⅡで町田太我をまくって優勝と勢いあります。(本紙評論家)